各　位

2026 年 9 月 17 日
SBI EVERSPIN 株式会社

SBI EVERSPIN、全国 11 万件超の避難場所データを活用した防災アプリ「Ai Mamoru（アイ　マモル）」を提供開始
～AI がその時にいる場所や災害の種類に応じて避難場所を提案～

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾　吉孝）の連結子会社で、AI を基盤としたサイバーセキュリティソリューションを提供する SBI EVERSPIN 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：尹　慈明、以下「当社」）は、国土地理院が公開する全国 11 万件超の指定緊急避難場所データを活用し、AI が利用者のその時にいる場所や災害の種類に応じて避難場所を提案するスマートフォン向け防災アプリ「Ai Mamoru（アイ　マモル）」の提供を開始しましたので、お知らせいたします。



災害は、自宅にいる時に発生するとは限りません。通勤・通学中や外出先、出張先、旅行先など、土地勘のない場所で災害に遭遇した場合、周辺の避難場所を把握し、速やかに避難行動に移ることが課題となります。

「Ai Mamoru」は、こうした「今いる場所で、どこへ避難すればよいのか」という課題に着目して開発した防災アプリです。国土地理院が公開する全国の指定緊急避難場所データを活用し、水害、地震、津波など 8 種類の災害について、利用者がその時にいる場所や災害の種類、避難場所までの距離などに応じて、AI が避難場所を提案します。

利用者は、自宅周辺だけでなく、通勤・通学先、外出先、出張先、旅行先などでも、その時にいる場所を起点として周辺の避難場所を確認し、提案された避難場所までの経路を地図上で確認することができます。

また、日本語に加え、英語、簡体中国語、韓国語の 4 言語に対応しており、日本に居住する外国人や訪日外国人旅行者による利用も想定しています。

■　「Ai Mamoru（アイ マモル）」の主な特徴

1. 全国 11 万件超のデータを活用し、AI が避難場所を提案

国土地理院が公開する全国の指定緊急避難場所データ（115,674 件※）を活用し、水害、地震、津波など 8 種類の災害について、利用者がその時にいる場所や災害の種類、避難場所までの距離などに応じて、AI が避難場所を提案します。

自宅周辺に限らず、通勤・通学先、外出先、出張先、旅行先など、利用者がその時にいる場所を起点として周辺の避難場所を確認できます。

※2026 年 8 月 20 日時点。国土地理院「指定緊急避難場所・指定避難所データ」における
指定緊急避難場所の登録件数。市町村が登録し、公開に同意したデータが掲載されています。

2. 避難場所までの経路を地図上で確認

AI が提案した避難場所を選択すると、地図・ナビゲーション機能を通じて、その時にいる場所から避難場所までの経路を確認できます。

3. オフライン環境にも対応

通信環境が利用できない状況でも、事前に保存した地図データを活用し、オフラインで避難場所や避難経路を確認できます。

4. 日本語・英語・簡体中国語・韓国語の 4 言語に対応

日本語、英語、簡体中国語、韓国語の 4 言語に対応しています。日本国内の利用者に加え、日本に居住する外国人や訪日外国人旅行者など、幅広い利用を想定しています。

■　開発の背景

地震、水害、津波などの自然災害が発生した際、自宅や職場など日常的に利用する地域では避難場所を事前に把握していても、外出先や出張先、旅行先では、周辺の避難場所やそこまでの経路を把握していない場合があります。

人の行動範囲が広がる中、災害は必ずしも自宅や職場など土地勘のある場所にいる時に発生するとは限りません。当社は、利用者がその時にいる場所や災害の種類に応じて、AI が周辺の避難場所の選択を支援し、避難行動につなげられる仕組みが必要であると考え、「Ai Mamoru」を開発しました。

また、訪日外国人旅行者などにとっては、災害発生時に土地勘や言語の違いから避難場所を把握することが難しいケースも想定されます。「Ai Mamoru」では 4 言語に対応することで、日本国内の利用者だけでなく、外国人の避難行動についても支援してまいります。

「Ai Mamoru」に登場するキャラクター「Mamoru くん」は、避難時に欠かせない「水」をモチーフに、人に寄り添いながら避難行動を支える存在として誕生しました。Mamoru くんは、利用者がその時にいる場所や災害の種類に応じて、近くの避難場所を提案します。

当社は、サイバーセキュリティ事業で培ってきたテクノロジーを、デジタル空間におけるセキュリティだけでなく、災害時における人々の避難行動を支援する領域にも活用してまいります。

■　アプリ概要



アプリ名	Ai Mamoru（アイ　マモル）
対応 OS	iOS 15.5 以降／Android 6.0 以降
価格	無料
ダウンロード	iOS：https://apps.apple.com/jp/app/id6773996146
	Android：https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.sbieverspin.hinan_app
公式サイト	https://www.aimamoru.com

■　避難場所データ

国土地理院「指定緊急避難場所・指定避難所データ」
https://hinanmap.gsi.go.jp/hinanjocp/hinanbasho/koukaidate.html

※　実際の避難にあたっては、自治体・関係機関が発信する最新情報や現地の状況を確認し、利用者ご自身の判断で行動してください。

■　今後の取り組み

当社は今後、「Ai Mamoru」に安否確認機能を追加するとともに、企業・自治体向けの BtoB サービスおよび一般利用者向けの有料サービスの提供を計画しています。

個人向けの避難行動支援に加え、企業における従業員の安否確認や、自治体における防災・避難支援などへサービス領域を拡大し、災害発生時における迅速な情報共有と避難行動を支援してまいります。

今後も機能の拡充を進め、「Ai Mamoru」を災害時における避難行動や安否確認を支援するサービスへと発展させてまいります。

■　SBI EVERSPIN について

SBI EVERSPIN は、AI を基盤としたサイバーセキュリティソリューションを提供するテクノロジーカンパニーです。SBI グループの一員として、金融機関をはじめとする様々なお客様に対し、セキュリティ運用の高度化、事業継続性の向上を支援しています。

今後も「Building Trust for the Age of AI」のビジョンのもと、AI 時代に求められる継続的なセキュリティ運用を支える「Trust Layer Platform」の構築を通じて、安心・安全で持続可能なデジタル社会の実現に貢献してまいります。

以上

＊＊

本プレスリリースに関するお問合せ先：
SBI EVERSPIN 株式会社 contact@sbieverspin.co.jp